

一木喜徳郎 いちき きたか 官僚、行政法學者、法學博士。慶應二年四月四日
遠江國生れ、昭和十九年十一月十七日歿（二六七一—一九四四）。農政家岡田
良一郎の子、官僚岡田良平の弟。帝國大學卒。明治二十一年内務省入省
後ドイツ留學、二十七年帝大教授。また内務省参事官等も兼任。二十
三年貴族院議員、次で法政局長官、文相、内相、樞密顧問官、宮内相
等歴任、昭和九年樞密院議長。

著書『思想問題講演集』（合著、昭和二年一月一日日本文化協會）、

『一木先生回顧録』（一木喜徳郎自傳）（昭和二十九年十一月十日河

井瀨八村）等。